

# もの忘れスクリーニング検査

## 概要

3単語の即時再生と遅延再生、時間の見当識、視空間認知を評価する簡易スクリーニング検査。所要時間は約3分、医師と患者、双方の負担が少ないことが特徴として挙げられ、15点満点中12点以下の場合、アルツハイマー型認知症の可能性が疑われる。

## 評価のポイント

アルツハイマー型認知症では、ごく初期の段階から、3単語の遅延再生および時間の見当識を問う年月日の質問で、しばしば誤答が認められる。立方体模写の採点は、「まったく書けない」「形が著しく歪んでいる」場合は0点、線が欠けるなど不完全であっても、概ね形が取れている場合は1点となる。視空間認知が障害されるアルツハイマー型認知症患者の多くは、正確に書くことができない。

# もの忘れスクリーニング検査

## もの忘れ スクリーニング 検査

(検査日	年	月	日)	(検査者	)
氏名	生年月日			年齢	歳
性別	教育年数(年数で記入)			検査場所	
	男 / 女		年		
DIAG	(備考)				

これから言う3つの言葉を言ってみて下さい。あとでまた聞きますからよく覚えておいて下さい。 (以下の系列のいずれか1つで、採用した系列に○印をつけておく)		a: 0	1
1: a) 桜	b) 猫	c) 電車	
2: a) 梅	b) 犬	c) 自動車	
今日は何年の何月何日ですか。 何曜日ですか。 (年月日、曜日が正解でそれぞれ1点ずつ)		年	0 1
		月	0 1
		日	0 1
		曜日	0 1
下の図形と同じものを書き写して下さい。		0	1 2
先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみて下さい。 (自発的に回答があれば各2点、もし回答がない場合は以下のヒントを与えて正解であれば1点)		a: 0	1 2
a) 植物		b) 動物	c) 乗り物
		b: 0	1 2
		c: 0	1 2

